



三笠だより

舞鶴市立三笠小学校
学校だより 12月号
令和6年11月29日発行

創立 85 周年 ～感謝の思いを胸に～

「♪ もしも歌がなければ 胸の中の気持ちを たったひとりで抱えて 空を見るだけだろう
広い世界に 幸せがあふれるように みんなの笑顔をつないで歌おう ♪」

5・6年生の心のこもったやわらかい歌声を聴くと、感動で涙があふれてきます。11月7日(木)に行われた舞鶴市小学生合同音楽会で発表したこの歌は、今のこの子どもたちと担任の先生とでしかできない表現であり、何度も何度も練習を重ね、その歌声を聴くたびに優しい気持ちで満たされました。プロの歌手の歌を聴いても、この感動はなかなか味わえません。心優しい素敵な子どもたちに感謝しています。当日の発表も、子どもたちの素直さや優しさが歌声に表れ、多くの拍手をいただきました。心を合わせてまた一つ成長しました。

11月8日は、本校の85周年の創立記念日でした。それに先立ち、11月6日(水)に創立記念集会を行いました。本校の36年前の卒業生の方にお越しいただき、在校当時の様子や子どもたちへのメッセージを語りかけていただきました。テーマは「感謝」でした。「一人一人、みんなが主役。家族や仲間、ご先祖様に感謝をして、大人になる準備をしてほしい。」と。子どもたちもお話に惹き込まれました。先輩の存在は大きいです。三笠小学校の先輩方が母校に思いを馳せ子どもたちを応援してくださっていることを知り、子どもたちも教職員も1日1日を大切に、感謝を忘れずに生活しようと気持ちを新たにしました。

また、11月21日(木)の「ありがとう集会」には、日頃から登下校ボランティア、クラブ活動、玄関の生け花、畑の先生、学童の指導員さんなど大変お世話になっております皆様にお越しいただきました。なかよし班ごとに交流しながら、感謝の気持ちをダンスや感謝状、プレゼントを贈ることで伝えました。「帰り道、元気に挨拶をしてくれるとそれだけで嬉しくなります。」というお言葉をいただき、多くの方に見守っていただいていることを実感できました。

そして、11月23日(土)には、「三笠ふれあいフェスティバル」を三笠地域子育て支援協議会をはじめとした地域の皆様、PTA運営スタッフの皆様にお世話になり開催していただきました。子どもたちはこのフェスティバルをととても楽しみにしていました。オープニングセレモニーでは、クラリネットとピアノの生演奏に合わせて子どもたちも一緒に楽しく合唱しました。各コーナーでは、子どもたちと保護者や地域の方々の温かいふれあいがあり、子どもたちは次々にコーナーを回ってものづくりや遊びを堪能しました。春から小学校の畑で育てていただいたサツマイモも大きく成長し、当日も朝早くから石焼き芋を作っていただきました。皆様の優しい心が子どもたちにも伝わり、笑顔いっぱいでした。準備から当日の運営、後片付けまでたくさんの方にお世話になりました。心より感謝申し上げます。

早いもので今年もあと1か月となり、「おせちで何が好き。」「だてまき。」という登校中の子どもたちの会話も聞こえてきました。2学期もまとめの月に入ります。子どもたち一人一人が日々の学習や行事を通して成長したことを振り返り、3学期に向け新たな目標を持つことのできる月にしていきたいと思えます。寒さが本格的になってきますが、健康安全にご留意いただき、充実したまとめの月になりますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

校長 高峰 真実 教職員一同